

平成 22 年度 シラバス	学年・期間・区分	1年次・通年・必修	
	対象学科・専攻	機械・電子システム工学専攻	
	担当教員	機械・電子システム工学専攻教員	
	教員室		
特別セミナー (Advanced Seminar)	E-Mail		
教育形態 / 単位数	演習 / 2単位		
週あたりの学習時間と回数	〔授業(100分) + 自学自習(50分)〕× 30回		
〔本科目の目標〕 主として、機械工学および電子制御工学の分野における文献・書籍を読み、それらの内容に関する考察結果の発表と検討をゼミナール形式で行い、専門分野の新しい学識を得るとともに工学研究の手法について実践的に学習する。			
〔本科目の位置付け〕 特別研究に関連する内容について学習する。学習題目により重点的に必要となる科目は異なるが、本科および専攻科の全授業科目が関連する。			
〔学習上の留意点〕 特別研究の題目が1年次の年度開始時に決定され、その担当教員の下で、特別セミナーを受講する。与えられた課題のみを行なうのではなく、自発的に課題を設定し、調べること。			
〔授業の内容〕			
学 習 分 野		担当教員	
積層ガラスビーズの崩壊に関する研究 管群内における気流の流動特性に関する研究 物体まわりの共存対流の流動と伝熱に関する研究 高速度加工機による深絞りの基礎研究 非干渉制御による船舶自動離着陸制御に関する研究 マイクロ水力発電水車に関する研究 噴流の拡散制御に関する研究 バイオリンの演奏時における力学的解析 レース用四輪車のための走行抵抗削減設計と製作 自動車部品のリーマ加工における加工面品の向上に関する研究 スロッシングの実験的研究 外乱オブザーバを用いたモータのデジタル制御 かしめ締結の最適化設計に関する研究 - ねじ溝形状への塑性流れ制御 - CCD画像撮影システムを用いた工具挙動計測とインポート制御に関する研究 自動車乗車時の振動と脳波に関する相関についての研究 リモートセンシング（衛星観測画像）に関する研究 PLCを用いたシーケンス制御に関する研究 エレベータに起因する変動磁場を低減するシャフト壁の遮蔽方法の検討 遺伝的アルゴリズムを用いたマルチエージェントシステムの構築 エンドミル加工における加工誤差の推定 薄膜EL素子に関する研究 デジタル画像から有意なパターンを認識する手法の研究		池 田 江 崎 三 角 南金山 岩 本 椎 田 畑 池 田 , 塚 本 池 田 , 塚 本 引 地 小田原 岩 本 , 渡 辺 植 村 河 野 原 田 宮 田 室 屋 鎌 田 岸 田 島 名 新 田 原 田 , 福 添	
〔教科書〕			
〔参考書・補助教材〕			
〔成績評価の基準〕 試験50%, 指導教員評価(レポート, 理解度, 英語力) 50%で評価する。詳細は別途定める。			
〔専攻科課程の学習教育目標との関連〕 2-2, 2-3			
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕 2-2, 2-3			
〔JABEEとの関連〕 (d)(2)a), (f)			